

リフォームのプランを提案します

1 「ハウス設計」はこのように提案します

「何をどのようにしたいのか」をお客様からよくお伺いし、お客様の立場になってプランニングします。提案方法は、ご希望に従い下図のように図面化するか、A4判の用紙にレポート化します。また、手描きのリフォームプランだけがご希望の方には、下図のように既存の間取り図に赤ペンでリフォームプランを提案します。



間取り作りをサポートする

ハウス設計

代表 戸元博文（一級建築士）
 〒 885-0051 都城市蔵原町 4-3
 電話・FAX 0986-77-2147
 e-mail info@house.9syu.net
 U R L http://house.9syu.net

2 「ハウス設計」にリフォームプランを依頼するメリット

(1) 複数の施工業者に見積もりを依頼する場合、比較しやすい。

複数の施工業者にプランなしで見積もりを依頼すると、業者は自分でプランニングしてそのプランにもとづいて見積もりをします。そうすると、業者によってプランが異なりますので見積もりの比較が困難になります。同じプランで見積もりを依頼すれば比較しやすくなります。

(2) 自分のペースで発注できる。

リフォームをする際、業者任せになって自分の思っていることとずれてしまい、予算もオーバーしてしまいがちです。発注する際は、「何をどのようにしたいのか」など自分のプランをしっかりと持つべきです。弊社は、そのお手伝いをさせていただきます。

3 リフォームプランの例

Before

2階 平面図 (Before)

リフォームプラン

コンセプト
 ～ 一定の距離は保ちつつふれあう二世帯分離型住宅 ～

基本的な考え方

- 1 玄関のみ共有する分離型住宅。
- 2 構造体をなるべく変更せずに最小限のリフォームとする。
 - ① 特に1Fはなるべく現状の構造を維持する。
 - ② 2Fは間取りの機能性を重視する。
 - ③ 屋根は現状のままとする。
 - ④ 外壁はなるべく現状のままとし、窓も既存のものを活用する。

After

2階 平面図 (After)

1階 平面図 (Before)

1階 平面図 (Before)

3階透視

1階 平面図 (After)

1階 平面図 (After)

2階透視

2階透視

2階透視

写真

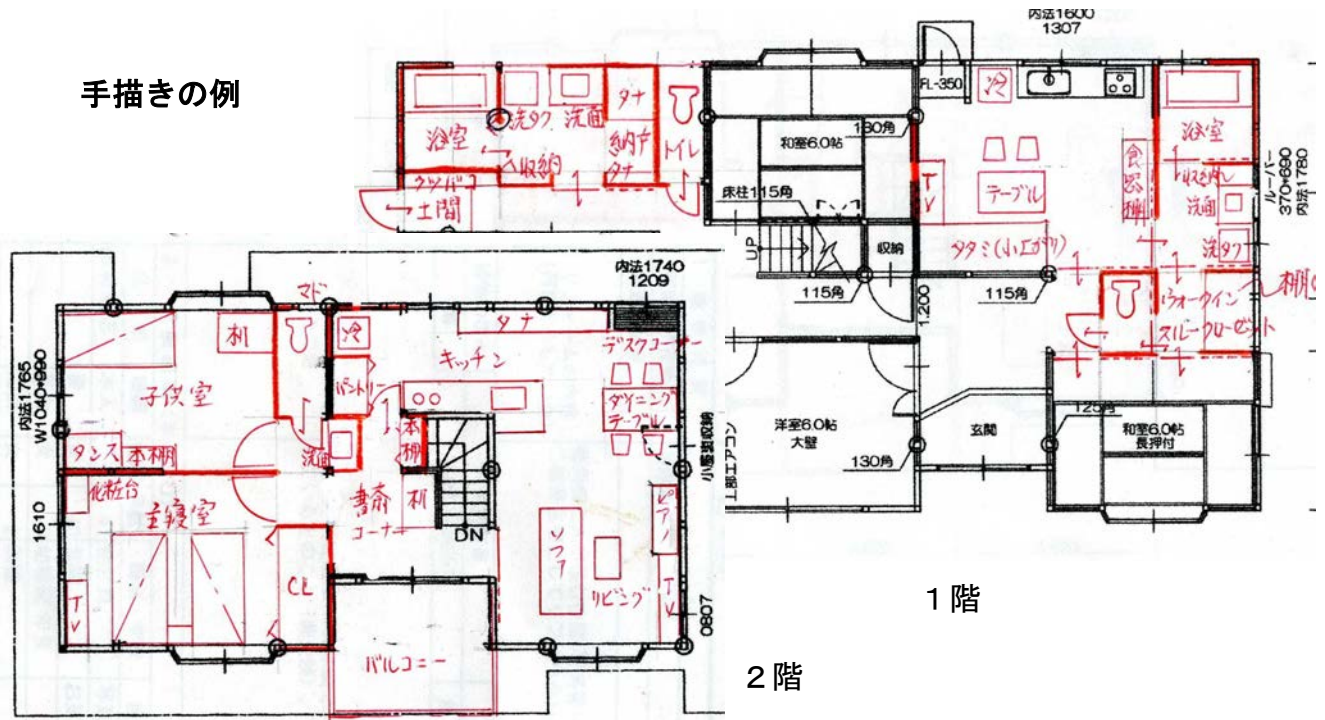
2階透視 (Before) 2階透視 (After)

要諦事項

<p>床室 玄関前の和室を床室 エントランス 障子の床室を床室 浴室 現状の浴室をそのまま使用 キッチン 床室とする和室の壁に接続したい。 廊下 現状の廊下をそのまま使用。 玄関 和室を壁に接続し廊下</p>	<p>バス・洗面 既存の洗面・トイレのスペース キッチン フロントのキッチン・シンク・レンジ 客室・廊下 コーヒーコーナーをリビングに接続した客室 床室1 1階北側の和室を床室とする。 床室2 2階に床室を確保したい。 玄関 玄関を壁に接続し廊下</p>
---	--

ハウス設計 885-0051 都城市蔵原町 4-3
 TEL・FAX 0986-77-2147

手描きの例



4 ご依頼から提案までの流れ及び料金（税込み）について

(1) お問い合わせ

来社、電話、FAX、メール、問い合わせフォームからお気楽にどうぞ。

(2) 弊社からお客様へヒアリングシートを送付

お客様のご希望に合わせて、FAX、メール、郵便等でお送りします。

(3) お申し込み

お客様からヒアリングシートと間取り図を来社、FAX、メール、郵便等でご返送ください。間取り図がない場合は、現場に赴き既存の間取りのスケッチをした後、間取り図を作成します。その場合は別途交通費（80円/km）と間取り図作成料（400円/坪）を承ります。

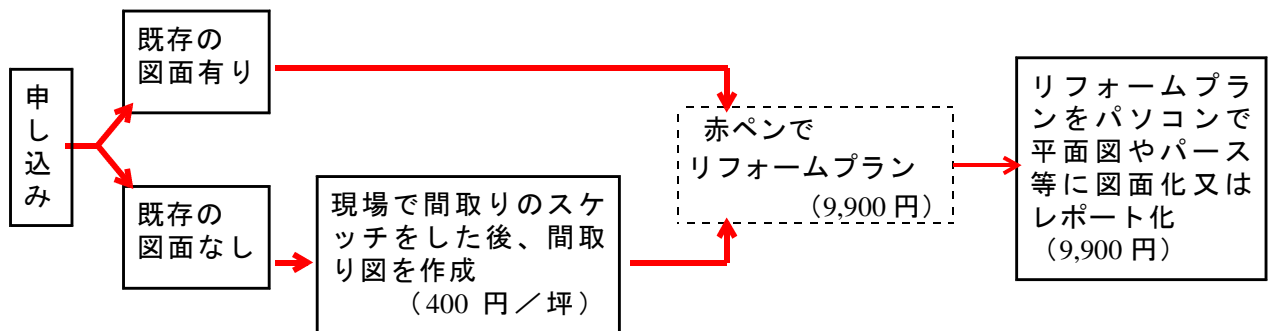
(4) リフォーム案作成

お客様から送られてきたヒアリングシートをもとに上図のようなリフォームプランを提案します。（料金：19,800円、手描きの場合は9,900円）

(5) リフォーム案の送付

来社いただくか、日本郵便の代金引換の発送になります。代金引換手数料468円と郵送料はお客様でご負担ください。

(6) 提案までの流れ



※ リフォームの規模は水回りや間取りの変更を想定していますが、規模が小さかったり大きかったりする場合はご相談致します。